



## 概要

- [Cisco Intersight Workload Optimizer について \(1 ページ\)](#)
- [関連資料 \(2 ページ\)](#)
- [フィードバック \(2 ページ\)](#)

# Cisco Intersight Workload Optimizer について

Cisco Intersight Workload Optimizer は、リソースをリアルタイムで動的に最適化してアプリケーションのパフォーマンスを確保する単一のツールです。アプリケーションリソース管理を大幅に簡素化できます。重要な IT リソースを絶えず最適化します。これによって、既存のインフラストラクチャをより効率的に使用できるようになり、オンプレミスおよびクラウドでの運用コストを削減できます。Intersight Workload Optimizer は、リアルタイムの環境に基づいた what-if シナリオを素早くモデル化することで、将来の計画から不確実性を排除します。

Intersight Workload Optimizer は、ワークロードの使用状況、コスト、コンプライアンスの制約を継続的に分析し、リソースをリアルタイムで自動的に割り当てます。必要なリソースを必要となるときにワークロードに提供することで、ワークロードのパフォーマンスを確保します。キャパシティプランニング、複数のクラウドにわたるワークロード分散に役立ちます。

Intersight Workload Optimizer はリアルタイムの意思決定エンジンであり、コストを削減しながら、オンプレミスとパブリッククラウド環境全体でアプリケーションの正常性を確保します。インテリジェントソフトウェアは、ワークロードの需要、リソース消費、リソースコスト、およびポリシーの制約を継続的に分析し、最適なバランスを決定します。Intersight Workload Optimizer にはオペレータ用の AI ツールセットがあり、オペレータに推奨事項を提示し、データセンターとパブリッククラウドのワークロード配置とリソース割り当てをトリガーし、リアルタイムの最適化を完全に自動化します。

Intersight Workload Optimizer を使用することで、インフラストラクチャと運用チームは可視性から益を得、洞察力が向上し、より強力な処置を行えるようになるので、SLA を確実に満たしながら収益を向上させることができます。アプリケーションチームと DevOps チームは、包括的な状況認識をに基づき、高性能で継続的に使用可能なアプリケーションを提供できます。

## 関連資料

Cisco Intersight Workload Optimizer に関する次のドキュメントは、[Intersight Help Center](#) および [Cisco.com](#) で入手できます。

- Cisco Intersight Workload Optimizer ユーザーガイド [英語]
- Cisco Intersight Optimizer ターゲット設定ガイド [英語]

## フィードバック

### フィードバック

Cisco Intersight Workload Optimizer でのエクスペリエンスのフィードバックはアプライアンス UI から共有できます。Intersight 右上の [**ヘルプ (Help)**] ドロップダウンリスト (疑問符のマーク) をクリックし、[**フィードバックを送信 (Send Us Feedback)**] を選択します。エクスペリエンスの評価または問題の報告を行ったり、機能の向上に関するコメントを残すことができます。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。